

これを犠牲にして  
患者に対して  
「不定時」の奉仕は  
辛いものが  
あります



医師には  
これが要求  
される場合が  
多いと  
思いますが

この犠牲を拒否することは  
医師の良心に痛みとなって残る  
はずです

しかし

自己犠牲と  
いっても  
限界があり

そのへんの判断も  
良医の条件の  
うちでしょう



では……三  
医師は自然に如かず  
静観待機療法

まず 静観待機療法の  
方から  
説明いたしますと



人体には病気になっても  
自ら病気を治す力  
治癒力があります

それ故!!

